

平成29年度 基本事業評価シート（平成28年度実績評価）

政策 03 ころ豊かに暮らせるまち

施策 01 学校教育の充実

基本事業 04 時代の変化や国際化に対応できる教育の推進

主管課： 指導室

関係課： 指導室

1 基本事業の目的

対象（誰、何を対象としているか） 児童生徒	意図（どのような状態にしたいのか） 国際化、情報化等の新しい時代に対応した教育を実施する。
--------------------------	--

2 基本事業の成果状況（意図の達成度を図る成果指標とその動向）

外国語が話せるようになりたいと思う児童生徒の割合 (%) 指導室					
基準値 (H26)	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	目標値 (H33)
91.00	96.00	92.40	93.00	94.00	93.00
向上指針	上がると良い	(状況) 平成26年度の基準値は上回りました。昨年度比は、3.6%下回りましたが、高い水準を維持しています。 (原因) ALTを全校配置して、小学校1年生から週1時間の英語活動を行い、国際理解教育を推進してきた成果が表れています。児童生徒の中で、英語が身近になり、英語を話せると自覚する児童生徒が増加してきました。また、話すばかりでなく、「書く」「読む」を意識している児童生徒が増えてきていることが考えられます。			
対前年度	低下				
目標達成度	中				
次年度課題	課題とする				

インターネットが活用できる児童の割合（小学6年生対象） (%) 指導室					
基準値 (H26)	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	目標値 (H33)
87.60	85.30	92.70	93.00	94.00	95.00
向上指針	上がると良い	(状況) 目標値を達成していませんが、昨年度比と比べると7.4%、基準値から5.1%上昇しました。 (原因) 授業において調べ学習などのツールの1つとして、インターネット活用は日常的に行われています。平成28年度は、3.6人に1台のタブレットを各校に設置してこともあり、インターネットの活用が図られたと考えます。			
対前年度	向上				
目標達成度	中				
次年度課題	課題とする				

基準値 (H26)	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	目標値 (H33)
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針					
対前年度					
目標達成度					
次年度課題					

基準値 (H26)	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	目標値 (H33)
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針					
対前年度					
目標達成度					
次年度課題					

